

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生理検査研究班 提出日：令和 5 年 4 月 16 日 報告者：西脇 啓太

行事種別	研究会	行事番号	230000184	
開催日	令和 5 年 4 月 15 日 (土)			
時間	開始	15 時 00 分	終了	17 時 00 分
場所	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 研修ホール (所在地 名古屋市)			
テーマ	認定心電検査技師を目指そう！			
生涯教育履修点数	専門教科 20 点			
司会	半田市立半田病院 西脇 啓太			
講師	<p>1. 不整脈疾患 JA 愛知厚生連 安城更生病院 谷澤 弘規</p> <p>2. 虚血性疾患 JA 愛知厚生連 江南厚生病院 小島 光司</p> <p>3. その他の疾患 半田市立半田病院 西脇 啓太</p>			
内容	<p>本研究会は 12 誘導心電図の判読ポイントを改めて学びなおし、認定心電技師の受検者が一人でも多くなることを目的に企画した。講演では 3 名の技師が分野ごとに問題形式で波形を提示し解説を行った。</p> <p>講演①では谷澤技師が上室性不整脈の判読のポイント、徐脈性不整脈の分類、デバイスの基礎などの概略について説明し、実際の波形を用いた設問を用意して解説を行った。</p> <p>講演②では小島技師が狭心症と心筋梗塞の違いや急性冠症候群の診断の流れ、ST 変化のから冠動脈病変部位の推定を行う方法について説明し、判読クイズでは知っておくと便利な Cabrera 配列についても紹介した。</p> <p>講演③では西脇技師が電極のつけ間違いが波形に与える影響や、副伝導路の部位の推定について受講者と考えていながら解説を行った。</p> <p>生波形を提示し認定試験と同様に設問形式で講義を進めたため、受講者には波形判読について考えてもらう時間を確保できたと感じている。本研究会をきっかけに認定心電技師を目指そうと思う会員が増えることを期待する。</p>			
参加者	総数：110 名 (会員 109 名、県外会員 1 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名、) ・申込総数：118 名			
共催、後援など	なし			